



議会だより

たまかわ

No.166

令和4年
1月27日

12月定例会

主な内容	
秋冬の風景	2
12月定例会のあらまし	4~6
第2回・第3回臨時会	7
村政ここがききたい	8~13
村民の声	16



令和四年
成人式
会場

「次代を担う」

～令和4年 玉川村成人式より～



アクアマリンふくしまにて
(玉川第一小学校5年生：宿泊学習)



だいすきアンパンマン！(認定こども園たまかわクックの森)

秋冬の風景



華やかな振袖姿 (成人式にて)



出初め式 (婦人消防隊)



箱根 芦ノ湖にて (玉川中学校3年生：修学旅行)



上手に書けるかな？(須釜小学校：書き初め教室)

玉川村議会 ■ 12月定例会 ■

審議議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、提は提出者、欠は欠席 須藤議長は採決に加わらないため空欄
全会一致で賛成の場合は個別の賛否は省略します。

議案番号	議案名	採決	須藤安	林針	小井	石井	渡邊	小林	大和田	飯島	西川	三瓶	塩澤	須藤利	
議案第67号	すがまプラザ交流センター設置条例の制定	可決	○	×	○	×	×	○	○	○	欠	○	○		
議案第68号	福島県特定事業活動振興計画に基づく固定資産税の課税免除に関する条例の制定	可決	対象施設の新築・増築に係る固定資産税を減免する。												
議案第69号	税特別措置条例の一部を改正する条例	可決	地方税法施行令の一部改正に伴う所要の改正。												
議案第70号	上水道事業及び農業集落排水事業の設置等に関する条例の制定	可決	農業集落排水事業を地方公営企業法の適用事業とするための設置条例。												
議案第71号	地方公営企業法の適用に伴う条例その他規則に関する条例の制定	可決	議案第70号の運営に関する規定等について定める条例の制定。												
議案第72号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	国の運営、基準等の改正による所要の改正。												
議案第73号	令和3年度一般会計補正予算（第4号）	可決	5ページに記載												
議案第74号	令和3年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決	歳入歳出に1,333万円を追加し、予算総額を7億838万円にするもの。												
議案第75号	ため池浚渫工事請負契約の締結	可決	川辺、アラ池浚渫工事。予定価格5,000万円以上の工事請負であるため、議会の議決を得る。												
請願第5号	鬼測堰改修工事負担金に関する請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	○	×	

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。※金額は万円未満切り捨て

議会を傍聴しませんか 12月定例会の傍聴人数12人（令和3年累計傍聴人数54人）
次回の定例会は3月上旬を予定



冬の使者 白鳥

あらまし

玉川村議会12月定例会は12月3日から7日までの5日間の会期で開催された。今定例会では、条例改正、補正予算などの議案9件について審議した。また、一般質問には5名の議員が登壇し、村執行部の考えを質した。

12月定例会 すべて原案どおり可決

一般会計補正予算

1億6,435万円を増額し、予算総額48億6,462万円に

質疑のあった議案

すがまプラザ
交流センター
設置条例の制
定

〔質疑〕

林議員

どのような会員登録として考えているか。

企画政策課長

カード方式による入室。

林議員

指定管理者未来ファクトリー使用料は。

企画政策課長

林議員

(株)オオラはどのスペースを使用しているか。

企画政策課長

旧保健室を使用。

小林議員

4条2項は理解不能。意味不明で削除すべき。

企画政策課長

施設利用における管理運営の事であり、両センターの勤務体系を区分するもので、必要条項。

小林議員

交流センターの年間の維持管理費は。

企画政策課長

両センターで、電気料など光熱費340万円、設備の点検委託料230万円を含めて760万円。

林議員

指定管理者による管理会社(株)未来ファクトリーとそれに関連し、10月に設立した(株)オオラの入居は。

企画政策課長

未来ファクトリーは、一般企業として入居。(株)オオラは、申込みにより検討。

飯島議員

機能の中に避難所の文言がないが、入れてはどうか。

企画政策課長

改めて避難所として設置。



活用が進むすがまプラザ

討 論

◆ 反対意見

林議員 この条例の制定に対し反対する。

反対理由

入居申し込みがあっても、条例がでないとい入居できないとしている物件に対し、別物件(ヨッジ)の指定管理者となつてゐる、(株) 未来ファクトリーが既に入居し、営業していることがわかつてゐる条例に、「指定管理者による管理」条項を提示することには賛成できない。

◆ 賛成意見

飯島議員 須釜地区において、今後の活性化のために必要。

※議会だよりでは森の駅yodgeをヨッジと表記しています。

福島県特定事業活動進行計画に基づく固定資産の課税免除に関する条例の制定

〔質 疑〕

石井議員

特定事業にかかわる事業者は、村内に何社あるのか。

住民税務課長

知事の指定を受けている事業者はない。

上水道事業及び農業集落排水事業の設置等に関する条例の制定

〔質 疑〕

林議員

第6条から第8条の金額は、前の条例と比較して変わつてゐるが、違いは何に基づいて変更したのか。

地域整備課長

第6条は、市町村における金額。第7条8条は、近隣市町村と比較して見直した。

令和3年度一般会計補正予算(第4号)

〔質 疑〕

須藤議員

生産力向上緊急対策事業補助金の内容と対象農家は。

産業振興課長

米価の下落に伴う支



工事予定の南須釜大井沢の水路

援。次期作への農家負担の軽減。種子・苗購入農家への一部助成。今年度の購入実績を参考に、5分の4の助成。

小林議員

対象世帯数は。

健康福祉課長

現時点では把握してゐない。

小林議員

子育て世帯臨時特別給付金で、対象世帯数と子ども数は。

健康福祉課長

中学生以下は830名。高校生は約200名。新生児は約10名。

産業振興課長

川辺の二ノ鳥居地内と南須釜大井沢地内の水路改修。

令和3年度 介護保険特別 会計補正予算 (第2号)

〔質疑〕

小林議員

施設介護サービス給付費は、昨年度と比較して20%程アップしているが、利用者の数は。

健康福祉課長

入所者が9人増えている。2年度は63人で3年度は現在72人。

小林議員

介護一人当たりの費用が近隣町村と比較して高いが、その理由は。

健康福祉課長

資料が手元にないので、詳細は情報がかからない。

ため池浚渫工 事請負契約の 締結

〔質疑〕

小林議員

池の面積はいくらか。落札率は。予定価格は。貯水量は。

産業振興課長

面積は約1万4,800㎡。予定価格は9,038万円。貯水量は10万m³。

林議員

アラ池は通称か。

産業振興課長

ため池台帳は、アラ池となっている。

林議員

アラ池の土砂の搬出先は。

産業振興課長

指定せずに工事は発注。



浚渫を待つアラ池（川辺字山森田地内）



現在の鬼淵堰（蒜生）

林議員

搬出先は業者任せか。

産業振興課長

その都度協議をして決定する。

請願第5号

鬼淵堰改修工事負担 金に関する請願 (蒜生区からの請願)

鬼淵堰改修工事負担金に関する請願で、総務産業建設常任委員会で審議し、委員長より不採択との報告がなされた。

〔質疑〕

三瓶議員

不採択となった理由は何か。

石井委員長

請願が工事負担金と なっており、これは村長が定めるものであるため。

第2回臨時会

農業集落排水事業玉川地区令和3年度舗装本復旧工事請負契約の締結

契約金額
5,217万円

第2回臨時会は10月14日に開催され、村から提案された契約の締結1件及び教育委員の任命1件を審議し、全て可決、同意された。

教育委員会委員の任命に同意



おやまだ ひろし
小山田 弘 氏

「質疑」

林議員

問 予定価格はいくらか。

答 入札後に公表しており、5,324万円である。

第3回臨時会

第3回臨時会は11月29日に開催され、村から提案された専決処分1件及び条例改正4件を審議し、全て可決された。

玉川村議会 ■ 第2回臨時会 ■

審議議案一覧

全会一致で賛成の場合は個別の賛否は省略しました。

議案番号	議案名	採決	内容等
議案第61号	農業集落排水事業玉川地区令和3年度舗装本復旧工事請負契約の締結	可決	予定価格5,000万円以上の工事請負であるため、議会の議決を得る。
議案第62号	教育委員会委員の任命につき同意を求めること	同意	7ページに記載。

玉川村議会 ■ 第3回臨時会 ■

議案番号	議案名	採決	内容等
議案第63号	専決処分の承認を求めることについて（玉川村公告式条例の一部を改正する条例、専決8号）	承認	玉川村行政センター設置に伴う条例改正。掲示場移設を報告し、承認を求める。
議案第64号	村長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	村長等の期末手当の支給率を引き下げるもの。
議案第65号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決	議会議員の期末手当の支給率を引き下げるもの。
議案第66号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	職員の期末手当の支給率を引き下げるもの。

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。※金額は万円未満切り捨て

村政ここがききたい 5人の議員が質問

村の答えは？



一般質問とは、議員が村長など執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるものです。

住民を代表しての発言の場であることから、大きな関心と期待を持たれる大事な議員活動でもあります。

◇ 須藤 安昭

- 1. 遊水地に係る村の対応について

◇ 塩澤 重男

- 1. 村の人口減少対策について
- 2. 広報誌の全面カラー化について
- 3. 排水路の改修整備について

◇ 林 芳子

- 1. 阿武隈川緊急治水対策における村の今後について
- 2. 村民懇談会開催について

◇ 小針 竹千代

- 1. コロナウイルスワクチン接種について
- 2. 村民懇談会について
- 3. 小学校通学路について
- 4. 水路について
- 5. 遊水地について

◇ 大和田 宏

- 1. 令和4年度の予算編成に伴う基本的な考え方について
- 2. 遊水地対応に係る対策本部の設置について



一般質問登壇状況

年度	令和2年度				令和3年度				計(回数)
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月		
須藤 安昭	○	○	○	○	○	○	○	7	
林 芳子	○	○	○	○	○	○	○	7	
小針竹千代	○	○	○	○	○	○	○	7	
石井 清勝	○	○		○		○		4	
渡邊 一雄		○						1	
小林 徳清		○		○		○		3	

年度	令和2年度				令和3年度				計(回数)
	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月		
大和田 宏	○		○		○		○	4	
飯島 三郎				○				1	
西川 良英									
三瓶 力			○					1	
塩澤 重男			○				○	2	
須藤 利夫 (議長)									
計(人数)	5	6	6	6	4	5	5	37	

Q遊水地対応は A国の動向を見ながら進める



すどうやすあき
須藤安昭 議員

問 9月定例会の答弁で適正な管理を国に要望するとあるが、適正な管理の内容、いつ、誰に、どんな場面で要望するのか。

答 国の動向を見ながら適切な時期に、必要な要望をする。

問 これ以上の具体的な答弁は無いのか。

答 国から具体的な事が示されていないので、回答出来ない。
国の動向、スケジュールを注視し対応して行きたい。

答 国から具体的に何ら提示されていないので、これ以上の答弁は無い。
問 遊水地は下流地域の為の、犠牲という気持ちが払拭出来ない。
対象となる農家、住民、そして、村民が納得出来る方策は。

答 流域治水計画により、度重なる甚大な被害の歴史からの抜本的対策が図られ、安全、安心な居住の確保、農業など生業が維持されることや、安心に生活することのできる事業である。

問 答弁がよく理解できない。何をもって、安全、安心な居住が確保できるのか。何をもって農業などの生業が維持できるのか。

答 国から具体的な事が示されていないので、回答出来ない。
国の動向、スケジュールを注視し対応して行きたい。



原野化した浜尾遊水地 (須賀川市)

問 各行政区長からの請願は、現在26件が未着工である。

これらについても、遊水地関連事業として、早急な実現の為、予算措置を要望すべきと思うが、村長の考え、対応は。

答 改良復旧事業であるので、関連補助事業に関する予算は計上されていない。今後、公共物等の補償、関連補助事業等の支援を要請する。

問 遊水地としての機能を発揮するのは、大まかに言えば、9月、10月の2ヶ月である。それ以外

は遊休地、原野である。
遊水地の活用を具体的に検討しているか。

答 優良事例を調査、研究し、国からの提案に対して、村民の意向等を加味し、地域振興にも寄与するよう要望する。

問 遊水地が玉川村の宝となるか、負の遺産となるか。今後、2〜3年で決まると思う。
設計も計画も未だ確定していない今、今こそ、

村独自のプランを早急にまとめ、国に積極的に働きかけなければならぬと思うが、村長の考えは。

答 村民の意見や、議員の提案を参考に、より良い方向に導けるよう、しっかりと対応して行く。
浜尾遊水地のような状態は避けなければならぬ。対策室では先日、北上川遊水地を視察した。今後、他の遊水地を調査、研究する。



管理された広大な一関遊水地 (岩手県)

一 般 質 問



しおざわしげお 塩澤重男 議員

Qストップ・人口減少 A交流人口増で

問 村の人口、数年後6,000人をきるおそれがある。

答 2060年の目標人口5,800人。

問 令和6年の目標人口は、

答 定めていない。総合戦略では、令和7年6,782人。

問 交流人口増を目的の村体育センターアーバンスポーツたまかわの中

身は。

答 土日を開放し体験型のスポーツ。BMXやスケートボード。ボルダリングも計画している。

問 人口減少対策は。

答 交通の利便性や本村の高いポテンシャルを発信し移住・定住を推進していく。

問 人口減少を前提とした村づくりは。

答 人口減少も視野に入れ総合的に検討していく。

問 旧須釜中のグラウンド活用は。

答 50戸位の住宅用地を計画。

問 未婚者解消の新企画は。

答 令和4年2月に森の駅ヨッジを活用し出会いの場を設ける。

問 健康の駅、東部地区の利用が少ない。須釜プラザに健康の駅設置は。

答 元気スポーツクラブや公民館と連携し検討したい。



宅地予定地



人気の高いスケートボードとBMX(バイシクルモトクロス:競技専用自転車)

一般質問

Q全カラーの 広報誌を 読みたい A調査・検討 したい



花の色は？

全カラー化で見栄えがし読者を惹きつけ関心を高める。

問 広報誌を全面カラーにするのに何が問題か。

答 限られた予算・財源が問題。

問 村の決算状況・予算の執行状況を見れば、70万円前後の増加は、村財政を圧迫する程の金額ではないか。

答 他の自治体も参考に調査・研究、検討したい。

Q排水路の 改修を A環境保全 会で実施



底が抜けた排水路(南須釜地区)

底部が腐食により穴が開き、土手崩れの恐れがある。

問 平成28年度と令和元年度に改修工事を実施したが予算が少なく未完成。改修計画は。

答 南須釜環境保全会で本年度実施。

問 予算が少なく何年かかるのが問題か。

答 残った場合、村単の事業で完成できないか。

答 数に限りがあり、平等性からできない。



はやし よしこ
林 芳子 議員

Q阿武隈川緊急治水対策 における村の今後は A地権者に寄り添いながら 全力で取り組む

問 村長が意見交換会に1度も出席しなかった理由は。
答 意見を交わす場であるので村からは、産業振興課、地域整備課、遊水地対策室が同席した。

問 住民の方々は、不安であるので、役場職員100人いるより、村長一人の出席でも安心したのではなかったか。
答 必要に応じ出席する。
問 関係地域の住民意向調査の結果に対する村の考えは。
答 要望をとりまとめ、必要な支援については、国に要望書を提出する。
問 遊水地に該当する住民の方々へ村としてできることは。
答 地権者の想いを尊重し、寄り添いながら、それぞれの課題に取り組んでいく。

問 それに対する村の計画は。
答 今後、詳細設計が具体的に示されれば、村独自で実施可能な支援策についても、しっかりと取り組む。
問 支援策については、該当土地の買上げ

という方式は、東北整備局内では、初めての事例なので具体例がなく、支援策については検討中。
問 初めての事例であれば、玉川村で前例を作ったらよいのでは。
答 検討する。
問 代替地の相談件数及びマッチング率は。
答 8月から現在まで相談は、40件。マッチング率はまだわからない。
問 11月15日に立ち上げた阿武隈川緊急治水プロジェクトチームのメンバーは。
答 遊水地対策室が事務局となり、各課長及び、竜崎、中、小高の各区分長



遊水地予定地図

問 11月11日に郡内町村長が、福島県選出国会議員に要望のため東京に出張に行ったがどのような要望内容か。
答 災害復旧促進全国大会が開催され、大会決議の内容を、国會議員に要望した。
問 10月28日福島河川国道事務所での第3回流域治水協議会のウェブ会議で村としての取り組みや意見の発表はあったのか。
答 玉川村は参加していない。

Q村民懇談会開催の 目的は A意見交換を行うこと ができる機会

問 懇談会の結果報告はあるのか。
答 行政区長への報告を通して、皆さんに周知してもらおう様になっている。
問 要望のあった箇所への現地視察後の経過
答 担当課による現地視察後、様々な検討を行った上で施策の展開を図っている。
問 懇談会の要望と請願書、区長を通しての要望書、優先順位はあるのか。
答 優先順位はないが、意見要望等については、改めて現地踏査の上、関係機関等とも連携・協議を図り今後の具体的施策に生かしていく。

原作用地域についても、今回検討している。

一般質問



こばりたけちよ
小針竹千代 議員

Q3回目ワクチン
接種は
A65歳以上は
2月下旬に

問 3回目コロナウイルスワクチン接種の村の対応は。
答 65歳以上の方は、令和4年2月下旬に、50歳から64歳までは、3月下旬に、それぞれ予約不要で、49歳以下の接種は、4月以降、日時指定の地区割制による集団接種を予定している。

Q請願採択
箇所の実
行は
A再精査し
て検討

問 岩法寺懇談会の中で、請願箇所の早期の実施の要望があった。コロナ禍の中で事業の中止になったが、予算の充当はできないか。
答 現時点では考えていないが、請願採択箇所を再精査し、令和4年度予算編成に際し検討する。

Q小学校通学路
安全対策は
A早急に対応

問 玉川第一小学校の通学道路は、アカシア等

の木が覆っており、これから冬を迎えるに当たり危険であるが、安全対策は。
答 電線に係る部分は東北電力に依頼し、それ以外は所有者と協議して対策する。



アカシアが覆う通学路

Q山の根地区の
水路対策は
A予算を確保測
量する

問 村道中16号線、村道中17号線が完成すると、現在でも強い雨が山の根地区に集中してしま

う、この対策は。
答 本議会に、緊急自然災害防止事業債を活用し、補正予算を提案する。
問 この件は、遊水地の内水問題とも関わってくるので、国に対し予算の要望すべきでは。
答 国土交通省へ話をし、JRへ要望して貰うようにしたい。

Q村、行政区
への補償は
Aしっかりと
要望する

問 8月1日より遊水地対策室が設置したが仕事の内容は。
答 地権者等の相談窓口で、その内容で国との調整業務。
問 専従者2名、兼務1名で待っているのではなく、こちらから出向くことはないのか。

答 遊水地の範囲が決定していないので、積極的に出向くことは職員には指示していない。
問 11月24日に、遊水地群の3町村長が、県に対し要望書を提出したが、その中の一つに代替先の宅地造成整備の支援があるが、村として宅地造成整備をする考えは。
答 数ヶ所検討を始めている。国に対し要望している。

問 この遊水地ができることに対し、村、行政区も永久に被害を受けることに対し補償を要求すべきでは。
答 早く国へどれ位の対価を頂けるのか要望する。



3町村で県への要望書を提出

一般質問



おおわ ひろし
大和田 宏 議員

Q 4年度の予算編成の 考え方は A 振興計画に基づき、 予算の確保と事業実施

問 予算編成に伴う基本的な考え方は。
答 「第6次玉川村振興計画 後期計画」に基づき、事業を実施。子ども子育て支援対策、産業振

興対策等、住民福祉向上推進のための施策について、村民ニーズを的確に捉え、国や県の動きを踏まえて対策を講じていく。
特に、阿武隈川緊急治水対策における遊水地対策については、村民の意見や想いを尊重し、必要な支援等について、国を始めとする関係機関に要望等を行い、流域治水対策に全力で取り組む。

問 大きな柱となる項目は。
答 新型コロナウイルス感染症対策、阿武隈川緊急治水対策プロジェクトにおける遊水地対策、すがまプラザの校庭を活用した住環境の整備、村道中―16・17号線の整備促進、農業集落排水施設整備事業、上水道未普及地域解消事業等。
問 請願箇所の実施はどこを考えているか。



暗渠工事が必要な須釜小校庭

問 財源の確保にどう取り組んでいくのか。
答 税や使用料等の収納率向上等、自主財源の確保に向けて積極的に取り組み。国や県の補助事業や助成事業等を活用するなど、計画的な財源確保に努める。

問 遊水地対策室での対応は。
答 地権者等の相談窓口業務や、国・県・関係町村との連絡調整を行い、疑問の解消や課題への対応。
問 遊水地プロジェクトチームは立ち上げられたのか。

Q 遊水地対応に係る 対策本部の設置は A 必要に応じ、 柔軟に対応

問 すがまプラザの校庭に公園を設置する考え方は。
答 検討委員会で協議する。

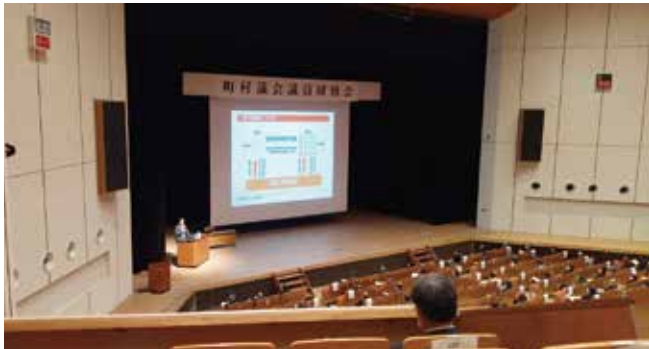
問 遊水地対策本部の設置は。
答 「阿武隈川緊急治水対策プロジェクトチーム」で対応策等を検討。必要に応じ企画開発部会や庁議において協議・決定する。現時点では本部の設置は考えていない。必要に応じ、柔軟に対応する。
問 プロジェクトチームだと、内部的な組織と認識せざるを得ない。村民や外部に対して、この遊水地対応をしっかりと進めて行くために、遊水地対策本部を設置すべきでは。
答 企画開発部会も含めて検討する。

一 般 質 問

議員研修

10/20
町村議会
議員研修

10月20日に県議長会主催の町村議会議員研修が



県町村議会議長会研修

福島市のとうほう・みんなの文化センターで開催された。

早稲田大学マニフェスト研究所事務局長、中村健氏の「住民から信頼される議会になろう!」と題し、議会は地域を良くするための議決権をもっているとの講話があった。

ジャーナリストの長谷川幸洋氏からは「今後の政局・政治展望」という

内容で、岸田首相就任後と衆議院選挙後の政局の行方についての講演が行われた。

11/8
石川地方
町村議会
議員研修

11月8日、石川地方町村議会議長会主催の研修



気候変動が起こす災害等の研修

がマーヴェラス末広で開催された。

講師に福島大学の川越清樹氏をむかえ、「災害に強いまちづくりに向けて」と題し、令和元年台風19号を例にあげ、南から北に流れる阿武隈川は台風の影響を受けやすいなど、身近な地域今後の気象変動に向けた課題等の講演が行われた。

委員会活動

玉川村議会基本
条例制定検討委
員会

令和2年12月設置

- 委員長 塩澤 重男
- 副委員長 小針竹千代
- 委員 石井 清勝
- 〃 林 芳子
- 〃 須藤 安昭

玉川村議会基本条例制定検討委員会を開催し、今後の活動として、令和元年9月に議会基本条例を制定している小野町議会での研修会を計画した。

各種要望書を提出

「降ひょう農作物被害生産者への支援」

6月15日の竜崎地区の降ひょうに対する被害調査後の7月12日に被害を受けた生産者に対する支援を求める要望書を提出した。

これにより、村では9月補正で「ひょう害緊急対策事業補助金」として20万円の補正予算を計上。

「阿武隈川上流遊水地群整備事業に係る対策本部等の設置」

5月下旬に阿武隈川遊水地群整備事業に係る事業計画が提案されたことを受け、計画地域内に土地、家屋を所有する方々の不安解消のための、一元的な対応窓口の体制づくりを内容とした要望書を7月12日に村へ提出。

その後、村では8月1日に遊水地対策室を設置。11月には阿武隈川緊急治水プロジェクトチームを設置した。

「米価下落対策」

11月5日には、令和3年度産米の価格が昨年と比べて大きく下落したことにより、村に対し米価下落対策を求める要望書を提出した。

これに対し、村では12月補正予算で、種子苗代購入費の一部補助をする「生産力向上緊急対策支援事業補助金」の予算を924万円を計上した。



米価下落対策の要望書を村長に提出

公立岩瀬病院企業団議会・石川地方生活環境施設組合議会 定例会・臨時会レポート

当村議会から須賀川広域消防組合議会、公立岩瀬病院企業団議会へ各1名、石川地方生活環境施設組合議会3名、それぞれの議会議員として定例会等へ出席しているよ。
今回は9月定例会以降に開催された各議会についてその概要のお知らせをしますね。



1 公立岩瀬病院企業団議会 1名出席 (大和田 宏議員)

村の負担金844万円

令和3年9月定例会／令和3年10月15日開催

- ・令和2年度病院企業団事業会計資金不足比率について (報告)
審査意見書、審査の結果に資金不足比率は表示されていない。……………承認
- ・令和2年度病院企業団事業会計決算の認定……………認定

2 石川地方生活環境施設組合議会

村の負担金1億2,774万円

3名出席 (小針竹千代議員・林芳子議員・須藤安昭議員)

令和3年第3回臨時会／令和3年11月30日開催

- ・石川地方生活環境施設組合職員の給与に関する条例の一部改正……………可決
- 令和3年第4回定例会／令和3年12月27日開催
- ・令和2年度石川地方生活環境施設組合一般会計歳入歳出決算認定……………認定
 - ・令和3年度石川地方生活環境施設組合一般会計補正予算 (第1号) ……………可決



村民の声

Vol.20

小高寿慶会 会長
そえた しろろ
添田 四郎さん (小高)



添田四郎さん (右手前)

『県民割』を活用し健康増進事業を12月20日～22日、二岐温泉で実施しました。その中での会話の一部を投稿します。

●議会に対して

遊水地は立派なトコロ、里芋、じゃがいもが採れる土地がなくなってしまいます。楽しみや生き甲斐もなくなってしまいます。

●村に対して

- ・ひとり暮らしの安否確認等の充実、費用の助成も検討して欲しいです。
- ・タオルや雑巾の寄付を断られた事があります。せっかくの善意が残念です。
- ・老人クラブという呼び方を見直してはいかがでしょうか。会員募集の時にマイナスになります。

長寿会
会長
いしもり ふじお
石森 藤男さん
(山小屋)



●議会に対して

私は議会の定例会を傍聴した事はありませんが、玉川村老人クラブ連合会年間行事一環による議会傍聴に次回は参加したいと思えます。各地区の住民代表として、村民のため玉川村のため、議会の方々が活動に御尽力されております事大変ご苦勞様です。

●村に対して

すがまプラザ内に玉川村役場（須釜行政センター）がありますが、看板が見にくい為分かりにくいです。分かりやすい大きな看板を設置したらいかがでしょうか。

新年おめでとうございませう。
新春は日の出が連想されますが、
陽光と白く輝く月の天体ショーも
新時代到来が予感されます。
いつでも、どこでも、誰でも
談笑し、飲食出来る、災害のない、
希望に満ちた一年を念じます。
(須藤 安昭)



いむがしの
野にかぎるひの
立つ見えて
かへり見すれば
月かたぶさぬ

あとがき